

内閣総理大臣杯争奪
第39回日本車椅子バスケットボール選手権大会
個人トータル表

2010年5月4日 11時40分開始

2回戦

東京体育館 D - 3

埼玉ライオンズ 56
(関 東)

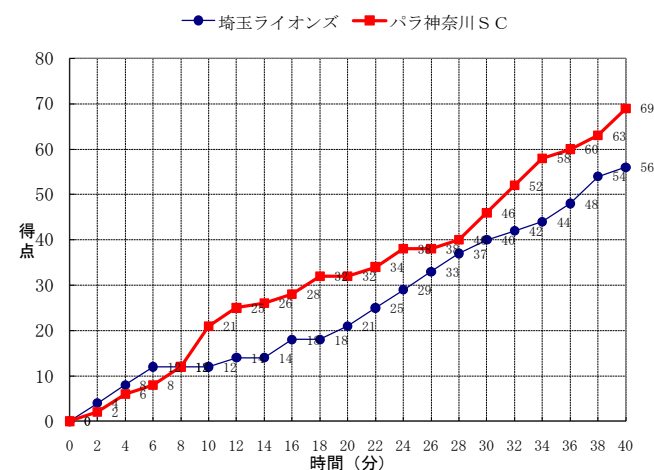
12 1クォーター 21
9 2クォーター 11
19 3クォーター 14
16 4クォーター 23

69 ◎
パラ神奈川S C
(関 東)

番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則	番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則		
4	齋藤 智之 (1.0)	-	-	-	-	-	-	-	* 5	西山 元基 (2.0)	6	0	3	0	-	-	1		
* 5	永田 裕幸 (2.0)	0	0	0	0	-	-	1	* 7	矢守 睦 (1.5)	8	0	4	0	-	-	1		
7	水本 栄喜 (2.0)	6	0	3	0	-	-	3	* 8	園田 康典 (3.5)	17	0	8	1	-	-	1		
9	原田 翔平 (1.0)	-	-	-	-	-	-	-	* 10	高橋 直哉 (4.5)	22	1	8	3	-	-	3		
* 10	森田 俊光 (2.0)	4	0	2	0	-	-	3	11	土屋 武司 (4.0)	2	0	0	2	-	-	2		
11	渡辺 謙治 (1.0)	-	-	-	-	-	-	-	13	中嶋 泰生 (1.5)	-	-	-	-	-	-	-		
12	伊藤 雄二 (2.5)	-	-	-	-	-	-	-	* 15	石川 丈則 (2.0)	14	0	7	0	-	-	3		
* 13	篠田 匡世 (3.5)	25	0	11	3	-	-	2											
15	青木 大 (1.5)	-	-	-	-	-	-	-											
17	大館 秀雄 (4.0)	-	-	-	-	-	-	-											
18	増田 洋司 (3.0)	-	-	-	-	-	-	-											
19	三元 大輔 (3.5)	5	0	2	1	-	-	1											
* 20	宮澤 厚史 (2.0)	2	0	1	0	-	-	2											
* 21	佐藤 渉 (4.5)	14	0	7	0	-	-	4											
コーチ	信太 奈美								コーチ	金子 幸広									
Aコーチ	加固 穂								Aコーチ	西川 広実									
マネージャー	松田 伊代								マネージャー	糸数 洋輝									
マネージャー	原口 愛子								マネージャー	和田 健									
マネージャー	永盛 雅子								マネージャー	三嶽 大輔									
合計		56	0	26	4	0	0	16	合計		69	1	30	6	0	0	11		

主審： 門川 浩人
副審： 祖父江 達也
副審： 蝦名 准

得点経過



〔戦評〕

(担当：徳竹／太田／谷部)

西武(白) 5 10 13 20 21

神奈川(赤) 5 7 8 10 15

【1Q】赤は当たり強いDFをし、ペイントエリアへ入ってくるのに対してしっかりコースを防ぎ全員でリバウンド絡む。

しかし白#21がシュートを決めていき、白ペースで始まる。赤はノーマークでシュートに行くもなかなか決まらない。白#21も徐々にシュートが決まらず赤がRBからペースをつかって逆転。赤のブザービートで12-21、赤リード。

【2Q】

白は速攻を繰り返すもシュートまでたどり着けない。白#13が、DFリバウンドをとるもののペースがつかめずファウルがかさむ。経過3分白タイムアウト。

赤速攻からシュートまでいくがシュート決まらず、白のファウル→赤フリースローで点を稼ぐ。残り一分両チームディフェンスで粘りを見せる。

21-32 赤リード

【3Q】

赤ドライブからの合わせ。5分白 #21 4ファウル→out 交代 #19 in

白#7の速攻で出だしの速いリード、ルーズボールを果敢に追ってペースをつかむ。白の#13の安定したシュート 経過8分 赤に3点差まで追いつけるものの赤も白#8のシュートから巻き返し赤#10の速攻で7点差。→白、たまたまタイムアウト

40-46 赤リード

【4Q】

白 3分半オールコートマンツーマンDFでプレッシャーをかけ点につなげる。赤タイムアウトをとり、直後出だしから攻める。赤#15が逆サイドで合わせ加点。白タイムアウト(14点差)で食い止めようと試みるものの、

赤#10がゴール下でノーマークを作りOFリバウンドをとる活躍 56-69